

第2期宮津市スポーツ推進計画

概要版



平成30年12月

宮津市

1 計画策定の趣旨

本市では、平成20年3月に宮津市スポーツ振興計画を策定し、だれもがスポーツに親しむことができる「生涯スポーツ社会」の実現に向けて、取り組みを進めてきました。この計画を評価・検証するとともに、市民意識調査の結果や国の定める「第2期スポーツ基本計画」、「京都府スポーツ推進計画」及び市の関連計画を踏まえながら、「スポーツを通じた人とまちの元気づくり」を目指して、「第2期宮津市スポーツ推進計画」を策定しました。

2 計画の位置づけ

本計画は、国の「第2期スポーツ基本計画」、「京都府スポーツ推進計画」の理念を踏まえるとともに、「みやびビジョン2011」「宮津市教育振興計画」等、本市の関連計画との整合性を図り、策定しています。

また、本計画は、本市におけるスポーツ振興施策を総合的・効果的に推進するために、市民、地域、学校、行政、その他関係機関が連携を図りながら、協働で取り組むための指針となるものです。

3 計画の期間

本計画の期間は、2018（平成30）年度から2022（平成34）年度までの5年間とします。

なお、本計画に基づく施策の実施状況や成果等について適宜検証を行なうとともに、社会・経済情勢など環境の変化により、新たな施策の展開や見直しが必要となった場合には、柔軟に対応していくこととします。

4 計画の視点

計画の視点として、スポーツの範囲を、競技種目だけにとどまることなく、ウォーキングやジョギング、エクササイズなど、レベルや内容に関わらず、体を動かすすべての運動と捉え、個人の関心や目的、体力に応じてスポーツに親しむ社会を目指し、取り組みの方向性・内容を示しています。

また、本市の豊かな観光資源を活用し、各団体と連携を図りながら、スポーツと観光が融合した取り組みを推進するなど、スポーツが地域の元気づくりにつながる取り組みを進めます。

5 基本理念

スポーツを通じた人とまちの元気づくり

スポーツは、体を動かすという人間の本源的な欲求の充足を図るとともに、爽快感・達成感・他者との連帯感等、精神的な充足を図り、さらには、体力の向上・ストレスの発散・生活習慣病の予防など、心身両面にわたる健康の保持増進に大きな効果を得ています。また、競技スポーツに打ち込む選手のひたむきな姿や高い技術は、人々のスポーツへの関心を高め、夢や感動を与えるなど、活力ある健全な社会の形成にも大きく貢献するものです。

さらに、スポーツには目標達成に向かっていく力、お互いを認め合い、自分の個性を大切にできる力など、子どもの「自己肯定感」や「生きる力」を高める働き、社会性を育み、人格形成を養う働きがあります。

また、スポーツを通じて地域の人々が交流を深めていくことは、住民相互の新たな連携、さらには地域貢献など人間関係の広がりや深まりを促進するとともに、一つの目標に向かい、ともに努力し達成感を味わうことなどにより、地域の一体感や活力の醸成につながります。

あわせて、スポーツツーリズムや、多くの参加者・観衆が見込めるスポーツイベントの開催、大規模な大会やスポーツ合宿の誘致など、スポーツを核とした地域の活性化にもつながります。

こうした中、平成20年3月に策定した宮津市スポーツ振興計画に基づいた10年間の取り組みを評価・検証するとともに、平成29年9月に実施した意識調査の結果を十分に踏まえながら、スポーツの持つ「楽しさ」「喜び」や多様な力を最大限に活かし、スポーツを通じて市民の心身ともの健康を高めるとともに、まちの活力を生み出す「スポーツを通じた人とまちの元気づくり」を目指します。

6 施策体系

基本理念

基本目標

取り組みの方向

具体的な取り組み

スポーツを通じた人とまちの元気づくり

ライフステージに応じた
スポーツの推進

スポーツによる市民の健康
づくりの推進

- 健康づくり運動の推進
- 運動教室の開催

スポーツを通じた健やかな
子どもの育成

- 子どもの体力向上
- 学校での体育を活かすスポーツ活動の充実
- 地域子どもスポーツクラブへの支援

高齢者のスポーツ活動の推進

- 健康・体力づくりの推進
- 高齢者向けスポーツの普及

障害者スポーツ活動の支援

- 障害者のスポーツの推進

「総合型地域スポーツクラブ」
の育成・支援

- 広報活動の推進・支援

多様なスポーツを支える
環境の充実

スポーツに親しむ機会の充実

- スポーツ教室等の開催充実
- ニュースポーツ等の普及啓発
- スポーツに触れるきっかけづくり

スポーツに親しむための情報
サービスの向上

- スポーツ関連情報の一元化・ネットワーク化
- スポーツ情報の積極的発信

既存スポーツ施設の整備・充
実と有効活用

- 公共スポーツ施設の整備充実
- 学校体育施設の利活用

自然を活かしたスポーツ環境
づくり

- 海・里・山の自然環境を活かしたスポーツ
ツーリズムの展開促進
- ロングトレイル等の自然型スポーツの展開

まちに夢と元気を与える
競技スポーツの振興

競技力の向上

- スポーツ団体への支援
- 全国的・広域的な大会参加への支援

高い技術に触れる機会の充実

- 競技大会の開催・支援
- トップアスリートとの交流

指導者の育成・確保

- スポーツ指導者・コーディネーターの育成
- 各競技団体への指導者育成支援
- スポーツ指導員の活動充実

スポーツ交流による
まちの元気づくりの推進

大会・イベントの誘致

- 広域スポーツイベントの開催
- 各競技団体への大会開催支援
- 関係団体と連携した誘致活動の促進

スポーツキャンプや合宿の誘致

- 競技団体・大学等への情報提供
- スポーツ観光イベント等の旅行商品の造成

スポーツによる地域コミュニ
ティの促進

- 自治会、公民館等でのスポーツ活動の充実
- スポーツボランティア活動の推進
- スポーツを通じた地域間交流の促進

ライフステージに応じたスポーツの推進

市民の誰もが、それぞれの体力や年齢、技術、興味・目的に応じて、また、障害の有無によって分け隔てられることなく、いつでも、どこでも、自主的・自発的にスポーツに親しむことができる場や機会を創出し、健康で元気な生活の確立と生涯を通じスポーツが暮らしの中に定着する社会の実現を目指します。

■数値目標

指標項目	現状値(H29)	最終目標値(H34)
成人の週1回以上のスポーツ実施率	32.3%	50%

スポーツによる 市民の健康づくりの推進

- 健康づくり運動の推進
- 運動教室の開催

スポーツを通じた 健やかな子どもの育成

- 子どもの体力向上
- 学校での体育を活かすスポーツ活動の充実
- 地域子どもスポーツクラブへの支援

高齢者のスポーツ活動の推進

- 健康・体力づくりの推進
- 高齢者向けスポーツの推進

障害者スポーツ活動の推進

- 障害者スポーツの推進

「総合型地域スポーツクラブ」の 育成・支援

- 広報活動の推進・支援



多様なスポーツを支える環境の充実

誰もが気軽にスポーツ活動ができる環境づくりに向けて、既存スポーツ施設の整備・充実や活用促進、スポーツに親しむ機会の充実やスポーツに関する情報のタイムリーな提供など、ハード・ソフト両面にわたる環境整備を進め、多様なニーズに対応したスポーツを支える環境の充実に努めます。

■数値目標

指標項目	現状値(H29)	最終目標値(H34)
公共スポーツ施設の利用回数	11,299回	13,000回

* 公共スポーツ施設：市内の公共のスポーツ施設及び学校体育施設

スポーツに親しむ機会の充実

- スポーツ教室等の開催充実
- ニュースポーツ等の普及啓発
- スポーツに触れるきっかけづくり

スポーツに親しむための 情報サービスの向上

- スポーツ関連情報の一元化・ネットワーク化
- スポーツ情報の積極的発信

既存スポーツ施設の 整備・充実と有効活用

- 公共スポーツ施設の整備充実
- 学校体育施設の利活用促進

自然を活かした スポーツ環境づくり

- 海・里・山の自然環境を活かしたスポーツツーリズムの展開促進
- ロングトレイル等の自然型スポーツの展開



競技人口の増加と競技力向上のため、競技団体組織の活性化と連携強化を図るとともに、スポーツの楽しさを教えてくれる指導者の育成や個人のレベル・目的に合わせた適切な指導ができる指導者の育成、トップアスリートの育成・支援を通じて、まちに夢と元気を与える競技スポーツの振興に努めます。

■数値目標

指標項目	現状値(H29)	最終目標値(H34)
全国的・広域的な大会への出場件数	28件	40件
四都市体育大会での2位以上の競技数	2/23競技	5/23競技

*全国的・広域的な大会…近畿大会以上の大会

*平成29年度の四都市体育大会の競技数：23競技

競技力の向上

- スポーツ団体への支援
- 全国的・広域的な大会参加への支援

高い技術に触れる機会の充実

- 競技大会の開催・支援
- トップアスリートとの交流

指導者の育成・確保

- スポーツ指導者・コーディネーターの育成
- スポーツ推進委員の活動充実



スポーツ交流によるまちの元気づくりの推進

全国的・広域的なスポーツ大会の誘致及び開催支援により、一流スポーツを間近に見る機会を創出し、市民が感動を共有できる環境づくりに努めるなど、スポーツを「する」「みる」「ささえる」といった、様々な立場で市民がスポーツとの関わりを広げることにより、地域コミュニティの活性化を図ります。

また、本市の豊かな自然環境とスポーツとを結びつけ、スポーツ合宿等が可能な滞在型のスポーツ施設や既存の観光宿泊施設を活用するとともに、各団体と連携を図り、スポーツと観光が融合した事業を実施するなど、スポーツによるまちの元気づくりを推進します。

■数値目標

指標項目	現状値(H29)	最終目標値(H34)
広域スポーツイベントの年間開催回数	7回	10回
広域スポーツイベントの年間参加延べ人数	4,517人	7,000人

大会・イベントの誘致

- 広域スポーツイベントの開催・支援

スポーツキャンプや合宿の誘致

- 競技団体・大学等への情報提供・集約
- スポーツ観光イベント等旅行商品の造成

スポーツによる

地域コミュニティづくりの促進

- 自治会、公民館等でのスポーツ活動の充実
- スポーツボランティア活動の推進
- スポーツを通じた地域間交流の促進

